

福井AI利用研究会

～音声認識+字幕制作+コールセンターの最先端～

AI技術で地域の発信力イノベーション! 「生まれる仕事・なくなる仕事」徹底研究

AI高度利用で地域の情報力アップを狙います。リアルタイム字幕制作の最前線事例、AI+音声認識+コールセンター最前線の技術と事例を中心に研究します。とくに「生まれる仕事・なくなる仕事」を展望します。

■主催

「福井AI利用研究会」実行委員会
(福井ケーブルテレビ+アイセック・福井+ミサゴ技研+ONTEC+アドバンスト・メディア+月刊「Newmedia」編集部)

■開催期日

2018年5月25日(金) 13:00～17:00

■開催場所

福井市にぎわい交流施設「ハピリンホール」
〒910-0006 福井市中央1-2-1 ハピリン3階
*JR福井駅の真ん前です(白色の新しいビル)
電話：0776-20-2901

■対象

地方議会事務局+自治体産業振興担当者+ケーブルテレビ+地上波放送局+電子教育関係者+コールセンター関係者+通信販売会社

■定員：80名

■会費：1万円(テキスト+資料代含む)

■申込先

月刊「ニューメディア」HPからお申込みください。

<研究会内容>

■基調報告① 13:00～13:45

「対話型AIとコールセンター最先端～なくなる仕事・生まれる仕事」

山口真吾 慶應義塾大学環境情報学部准教授(有期)

- ① AI対話技術の現状と可能性～なくなる仕事・生まれる仕事
- ② コールセンター・防災センターのAI技術活用
- ③ 対話AIによる教育イノベーション

■基調報告② 13:45～14:30

「議会リアルタイム字幕制作の実際」

一瀬宗也 (株)アイセック・福井代表取締役

日本初の地方議会リアルタイム字幕制作は佐賀県武雄市議会から開始された。そして県議会では福井県議会が全国でも初めてのケースとして知られます。両議会の仕事を担当しているのがアイセック社だ。

- ① 遠隔型リアルタイム文字配信システム(e-ミミ)
- ② 武雄市議会+福井県議会のリアルタイム字幕制作
- ③ リアルタイム字幕制作サービスの今後の可能性

■基調報告③ 14:30～15:00

「会議録作成・字幕・報道現場での音声認識の活用」

志村亮一 (株)アドバンスト・メディアVoXT事業部長

- ① 議事録作成支援システムの紹介
- ② リアルタイム字幕による音声認識の活用
- ③ 報道現場での文字起こし自動化による働き方改革の実現

■事例報告 15:30～16:00

「4K放送と高精細字幕放送の可能性」

田崎健治 福井ケーブルテレビ代表取締役/日本ケーブルテレビ連盟副会長

- ① 4K8K放送時代の高精細字幕制作と可能性
- ② 4K8Kデジタルサイネージの最前線

■技術紹介① 16:00-16:30

「会議収録システムとAI技術利用の可能性」

野口康弘 ミサゴ技研代表取締役

- ① 会議録作成システム「M-Broadcaster」紹介
- ② 最先端OTC(ワンタッチコントロール)紹介

■技術紹介② 16:30-17:00

「簡易報道システムの最先端」

下川暁 ONTECビデオコミュニケーション営業技術部長

- ① マルチビデオプレイヤー「KAMELEON」紹介
- ② 映像収録システム「マルチスタビライザー」紹介

福井AI利用研究会

～音声認識+字幕制作+コールセンターの最先端～

AI技術で福井の地域発信カインノベーション!
「生まれる仕事・なくなる仕事」徹底研究

参加ご希望の方は、このページをプリントアウトし、必要事項をご記入の上、FAXでお願いします。

申し込み先

FAX: 03-3545-5843

天野 宛

参加申し込み書

■開催要領

- ◎参加費：1万円(テキスト+資料代)
- ◎会場：福井市にぎわい交流施設「ハピリンホール」 *JR福井駅の真ん前です(白色の新しいビル)
〒910-0006 福井市中央1-2-1ハピリン3階 電話:0776-20-2901
- ◎開催期日：2018年5月25日(金) 13:00～17:00
- ◎名刺交換をしますので、多めにご持参ください。

参加者氏名

会社・団体名

所属部署名

連絡先(住所・電話番号・メールアドレス・携帯番号など)

住所 〒

電話

携帯電話

メールアドレス